

# 学生向け就職情報サイト『[en]学生の就職情報』 2013年度新卒採用 就職・採用活動 5月度調査報告

エン・ジャパン株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:鈴木孝二)が運営する、学生向け就職情報サイト『[en]学生の就職情報』(http://gakusei.enjapan.com/)は、2013年3月卒業予定の学生と求人企業を対象に、『2013年度新卒採用 就職・採用活動アンケート』を実施いたしましたので、以下、概要をご報告いたします。

# 学生の内定取得率は39.9%、企業の内定出し開始率は60.4% 進捗状況は前年を上回るペースで推移

## 【注目動向①>>現在の就職・採用活動の状況】

- ●<学生>学生の現在の悩みは、「面接(20.5%)」「特に悩みはない(18.4%)」 面接参加社数は、一人あたり9.0社でほぼ前年並み(図1、2、3、4、5、6、7、コメント1)
- ⇒学生の悩みは、前月に引き続き「面接(20.5%)」がトップ、次いで「特に悩みがない(18.4%)」、「漠然とした不安や焦り(17.6%)」、「内定先に対する不安(10.7%)」となりました。悩みが多岐にわたっていることから、人によって現在の進捗状況に違いがでてきていることが伺えます。

学生一人当たりの面接参加社数は、前月比3.9ポイント増加の9.0社(前年:8.6社)、面接参加経験は前月比6.5ポイント増加の90.6%となりました。

- ●<企業>企業の悩みは、「内定者フォロー(23.0%)」がトップ 会社説明会開始率・選考開始率ともに前年をやや上回る(図8、9、10、11、コメント2)
- ⇒企業の現在の悩みトップは「内定者フォロー(23.0%)」、続いて「母集団形成(21.8%)」、「選考(16.0%)」となりました。選考プロセスの進捗状況については、「エントリー受付開始率(89.2%)」はほぼ前年並み、「会社説明会開始率(85.6%)」、「選考開始率(79.8%)」は前年をやや上回る結果となりました。
- ●<学生>5月の内定取得率は39.9%(前年:34.6%)、前年より5.3ポイント増加(図12、13、14、15) <企業>約6割の企業が内定出しを開始(図16、17、18、19)
- ⇒学生の内定取得率は39.9%(前年:34.6%)で、前年を5.3ポイント上回る結果となりました。一方、就職活動について、「内定を取得したが活動を継続する」と回答した学生は18.1%でした。活動を継続する理由としては、「まだ志望度の高い企業の選考が残っているから」「内定をもらった企業が本当に入りたい企業なのか、他の企業をみて再確認をしたいから」などが挙げられました。企業の内定出し開始率は60.4%、内定承諾開始率は48.0%で、どちらも震災の影響のあった前年より大きくポイントを伸ばしているものの、11年度と比べると少し遅れており、就職活動の開始が2ヵ月遅れた事が影響しているようです。

# 【注目動向②>>職業観·人財観】

●<企業>学生の質について、約2割の企業が前年よりも「下がった」と回答(図20、21、コメント3) 今年度の学生に対する印象は「危機感に欠ける」「業界・企業研究の不足」「2極化」

⇒自社に応募してきた学生の質について、約2割の企業が「前年よりも下がった」と回答しました。企業規模別でみると、規模が小さくなるにつれて、より質の低下を感じる傾向にあるようです。また、今年度の学生の印象として、「危機感に欠ける印象」、「業界・企業研究の不足」、「2極化している」等の意見が寄せられました。加えて、「就職活動のスタート時期が2ヵ月ずれたため、業界や企業研究が進んでいない印象」といった、就職活動のスタートが2ヵ月遅れたことによる影響についてのコメントも多数挙げられました。

- ●<学生>働くことに対して「ポジティブな印象(74.8%)」、「ネガティブな印象(18.5%)」(図22、23、24、25)
- ⇒ 働くことに「ポジティブな印象」を持っている学生は74.8%で、2012年1月調査時より5.7ポイント増加しました。また、働く理由について、男女共に「人並みの生活をするため」が減少し、「成果を出すことで周りから認められたり、出世したりするため」、「仕事を通じて人間関係を築いたり、達成感を共有したりするため」が増加しました。学生の働くことに対する意識の変化が伺えます。

# 本ニュースリリースに関する問合せ先

<u>エン・ジャパン株式会社 広報担当: 矢元・大原</u> 〒163-1335 新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー TEL 03-3342-4506 FAX 03-3342-4507 MAIL en-press@en-japan.com



### 【図1: 現在の悩み<学4調査>】

#### 0% 10% 20% 30% 40% 20.5% 面接 29.6% 20.9% 18.4% 特に悩みはない 13 4% 漠然とした不安や焦り 17.6% 18.7%4% 内定先に対する不安 10.0% やりたい仕事が見つからない 複数内定で迷っている SPIなどの筆記試験対策 エントリーシート 自己分析 学業・進学との両立 就活に関する疑問がある ■5月(n=992) 企業·業界研究 ■4月(n=864) 何から手をつけていいかわからない ■前年5月(n=321) 仕事研究 その他

### 【コメント1: 現在の悩み※理由<学生調査>】

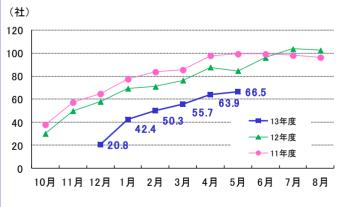
#### く面接>

- ●面接官に質問されて答える際に言いたいことがうまくまとまらない。 志望動機がまとまらない。(文系/女性)
- ●面接でうまく話せたと思った企業の選考がだめで、失敗したと思った企業の選考が受かったりと自分の実感と結果が違うことがあるから。(文系/男性)

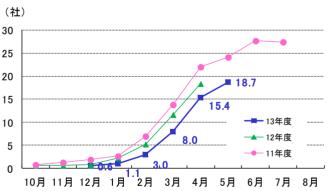
#### <漠然とした不安や焦り>

- ●去年の12月から就職活動していながら内定をもらえていない現状なので、私自身が社会に必要とされていないのではないかと考えてしまいます。内定をもらえる自信もなくなってしまい、面接もなんとなくうまくいく気がしません。(文系/男性)
- ●周りの人が次々と内定を貰っていることに焦りを感じている。自分には自分のペースがあると自分自身に言い聞かせてもやはり焦ってしまう。内定の報告ばかり聞いていると、自分が惨めに見えてきて、その人と楽しく会話ができなくなってしまっている。(理系/女性) **〈内定先に対する不安〉**
- ●内定先がいわゆる「ブラック企業」かどうか心配。(文系/男性)<特に悩みはない>
- ●志望していた企業に内定を頂いたので就職活動に関する悩みや 疑問はありません。(文系/男性)

#### 【図2: エントリー社数※3ヵ年比<学4調査>】



# 【図3: エントリーシート提出社数※3ヵ年比<学生調査>】



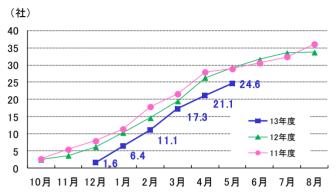
# 【報道関係者各位のお問合せ先】

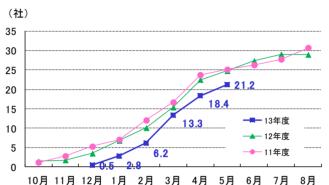
エン・ジャパン株式会社 広報担当:矢元・大原



## 【図4: 企業セミナー予約社数※3ヵ年比<学生調査>】

【図5: 企業セミナー参加社数※3ヵ年比<学生調査>】

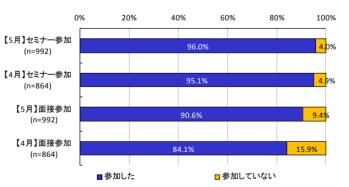




【図6: 面接参加社数※3ヵ年比<学生調査>】

(社) 18 16 14 12 10 9.0 8 6 4 2 0 10月 11月 12月 1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月

【図7: 企業セミナー・面接参加経験数※前月比 <学生調査>



# 【報道関係者各位のお問合せ先】

エン・ジャパン株式会社 広報担当:矢元・大原

TEL:03-3342-4506 FAX:03-3342-4507

MAIL: en-press@en-japan.com

#### 【図8: 現在の悩み<企業調査>】 0% 10% 20% 30% 23.0% 内定者フォロー 11 3% 21.4% 21:8% 母集団形成 16.0% 選考 23.1% 14 5% 9.8% 12.7%.8% 採用計画•準備 9.6% 内定出し 母集団に対するセミナー までのフォロー 企業セミナー ■5月(n=418) インターンシップ ■4月(n=450)

### 【コメント2: 現在の悩み※理由<企業調査>】

#### く内定者フォローン

- ●就職活動の開始時期が遅れたことにより、学生の意識がついて来ず、動 機付けが甘い。そのため内定者フォローでも囲い込みが難しい。
- (サービス/300名~1000名/関東)
- ●前年に比べ、内定を比較的早い時期に出したが、内定者確保する為に 懇談会を開催するなど工夫をしているが、未だ内定承諾をもらっていない学 生がいるため少し不安に感じる。(その他/300名未満/関東)

#### <母集団形成>

- ●GW明けの内定者確保が出来ていない。早急に第2、第3の母集団が形 成されないと不安に感じる。(サービス/300名~1000名/関東) <選考>
- ●ここ数年、物怖じせず面接できる学生が増えているように感じる。その分、 面接でコミュニケーション能力があるように見受けられるが、しっかり聞いて みると同調して返答しているだけだったり、逆に自己主張が強いだけという 学生がいる。面接慣れしていない面接官(弊社はマネージャ以上が担当) は、こういった学生を採用しようとする傾向が強く、早期に本質を見抜く力を 養う必要があると感じている。

#### (情報・通信/300名未満/関東)

●筆記テストは有料のため、一次選考など人数の多い段階では使用できな い。そのため最終選考付近でテストを行うが、最終まで来ているにも関わら ずテストの結果が悪く、そこで不合格にすることもあり、選考に費やした時 間が非常にもったいないことがある。(メーカー/300名未満/関東)

# 【図9: エントリー受付開始率※3ヵ年比<企業調査>】

2月 3月

その他

100%

90%

2N%

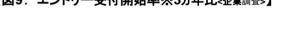
70%

60%

50%

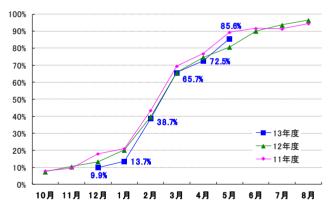
40%

30%



■前年5月(n=318)

## 【図10: 会社説明会開始率※3ヵ年比<企業調査>】

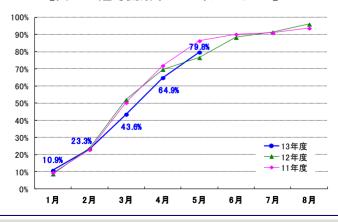


#### 【図11:選考開始率※3ヵ年比<企業調査>】

13年度

▲ 12年度

- 11年度



# 【報道関係者各位のお問合せ先】

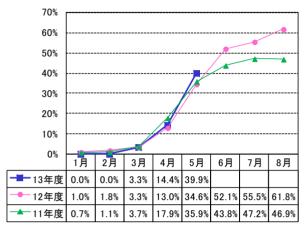
10月 11月 12月 1月

エン・ジャパン株式会社 広報担当:矢元・大原

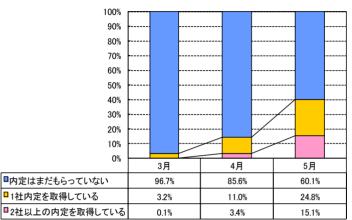
TEL:03-3342-4506 FAX: 03-3342-4507

MAIL: en-press@en-japan.com

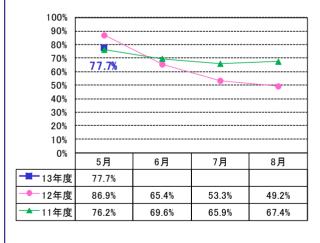
### 【図12: 内定取得率※3ヵ年比<学生調査>】



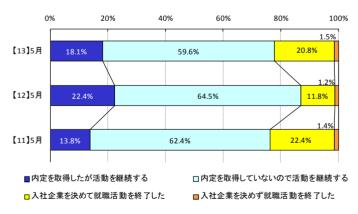
【図13:内定取得率※3ヵ月比<学生調查>】



### 【図14: 就職活動継続率※3ヵ年比<学生調査>】



### 【図15: 就職活動継続率の内訳※3ヵ年比<学生調査>】



# 【報道関係者各位のお問合せ先】

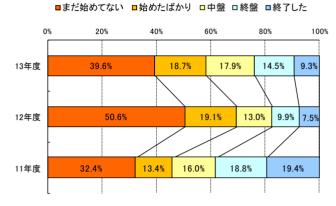
エン・ジャパン株式会社 広報担当:矢元・大原



## 【図16: 内定出し開始率※3ヵ年比<企業調査>】

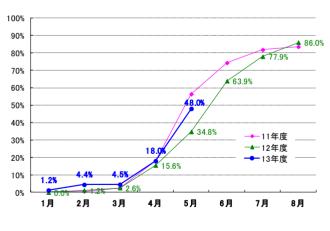
# 100% 90% 80% 70%

【図17: 内定出し進捗開始率※3ヵ年比<企業調査>】

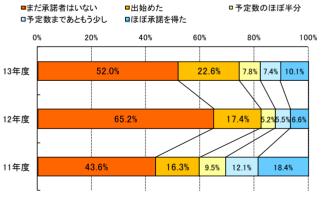


80% 70% 60% 50% 40% 29.8 -13年度 30% --12年度 20% 11年度 10% 3.2% 0% 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月

## 【図18: 内定承諾開始率※3ヵ年比<企業調査>】



## 【図19: 内定承諾進捗開始率※3ヵ年比<企業調査>】

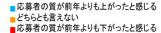


# 【報道関係者各位のお問合せ先】

エン・ジャパン株式会社 広報担当:矢元・大原



【図20: 自社へ応募した学生の質についての印象 <企業調査>】 【図21: 自社へ応募した学生の志望度についての印象 <企業調査>】



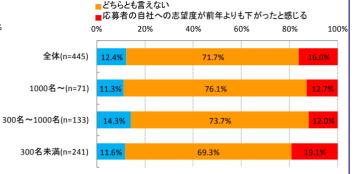


65.8%

70.4%

64.7%

65.1%



■応募者の自社への志望度が前年よりも上がったと感じる

## 【コメント3: 今年度の就職活動学生の印象<企業調査>】

#### **<危機感に欠ける印象を受けた>**

全体(n=445)

1000名~(n=71)

300名~1000名(n=133)

300名未満(n=241)

13.5%

12.7%

15.0%

12.9%

- ●全体的にやる気が見えない学生が多い。本当に就職したいのか?疑問に思うこともしばしば。(メーカー/300名未満/関東)
- ●今年はマイペース(焦りを感じていない)に就職活動をしている学生が多いように感じました。(その他/300名未満/東海)
- ●志望者同士で仲良くなっているケースもあり、採用を勝ち取るという意識ではなく、どちらかというと就活というイベントを楽しんでいるような感じがし、緊迫感があまりなかったように感じました。(流通・小売/300名未満/四国)
- ●開始が遅れた影響もあるとは思いますが、活動量が例年に比べて少なく、就職への意識が低い学生が多い。 (情報・通信/300名未満/関東)

### <業界・企業研究が不足していると感じた>

- ●12月エントリー開始になったことによって、企業理解が若干甘いような気がする。(メーカー/1001名~3000名/関東)
- ●就活期間のスタートが遅くなり、企業研究が足りないまま本番を迎えたという印象。企業研究や業界研究について、当初は物足りない 印象を感じた。(メーカー/300名未満/関東)
- ●スタート時期が2ヶ月ずれたため業界及び企業研究が進んでいない印象。(その他/300名未満/関東)
- ●3月までの説明会でアンケートの志望業界の欄に、多業種をあげる学生が多く、何を目指したいのか分らない学生が多いのかと感じた。 (メーカー/300名未満/関東)

#### <学生が2極化している印象を受けた>

- ●意欲的に取り組んでいる学生とそうでない学生との差が激しく、中間層が少ない。意欲的でない、何をしたいか、何をしていいか分からない学生が多く、内定を出したいと思えない。(情報・通信/300名~1000名/関東)
- ●従来より、採用広報期間が短縮された影響からか、早めに対策を開始した学生と、そうでない学生との「差」が広がっているのではないかと感じている。(その他/3001名~/関東)
- ●2ヶ月遅れで始まったため、中間層の質があがらないまま2極というより20:80といった印象を受ける。 (流通・小売/300名~1000名/関東)

#### くその他>

- ●不況の影響からか学生の人間力の高さや就活に対する意欲には目を見張るものがある。(情報・通信/300名未満/関東)
- ●親の意見にしたがう傾向が強くなってきていると思う。悪いとは言わないが、もう少し自分の意見を押し通すくらいの意思の強さを感じる学生が増えてほしい。(金融/300名未満/関東)
- ●説明会・面接等に遅刻する際に事前に連絡をしてくださる方が減ったように感じます。(サービス/300名~1000名/関東)

# 【報道関係者各位のお問合せ先】

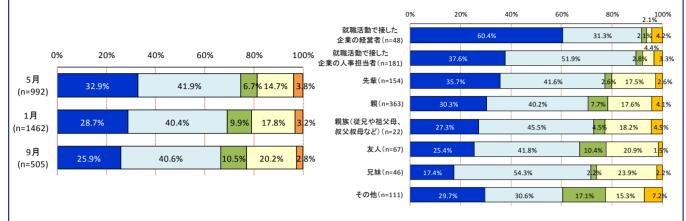
エン・ジャパン株式会社 広報担当:矢元・大原



### 【図22: 働くことに対する印象<学生調査>】

### 【図23: 働くことに対する印象×影響を受けた相手 <学牛調査>】

■ポジティブな印象□どちらかといえばポジティブな印象□どちらとも言えない□どちらかといえばネガティブな印象□ネガティブな印象



### 【図24: 働く理由※男性<学生調査>】

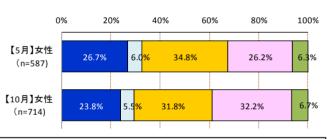
- ■働くことで自分の能力を世の中の発展に役立てるため
- □仕事を通じて人間関係を築いたり、達成感を共有したりするため
- ■まだ分からない

#### 0% 20% 40% 60% 80% 100% 【5月】男性 24 9% 12.1% 27.7% 30.1% 5.2% (n=405)【10月】男性 27.5% 12.0% 3.8% 23.4% 33 3% (n=342)

# 【図25: 働く理由※女性<学生調査>】

□成果を出すことで周りから認められたり、出世したりするため

□人並みの生活をするため



#### 【その他の調査項目】※下記の結果に興味のある方は、広報までお問合せください。

- <学生調査>·内定を取得したが就職活動を継続する理由 ·志望業界
- <企業調査>·各選考プロセスの月別推移 ·前年と比較した採用市況 ·採用数確保の見込み
- <学生・企業共通調査>・選考中のコミュニケーションについて

### 【調査概要】<学生調査>

対象:「[en]学生の就職情報2013」に登録するモニター学生

期間:2012年5月7日~5月14日

方法: E-mailによるWEB投票画面の配信

有効回答数:992名

※一般財団法人 エン人財教育センター調べ

### <企業調査>

対象:「[en]学生の就職情報パートナーズNEWS」登録企業

期間: 2012年5月7日~5月14日

方法:E-mailによるWEB投票画面の配信

有効回答数:545件

### 【[en]学生の就職情報について】 http://gakusei.enjapan.com/

大学生・大学院生・短大生・専門学生を対象とした、力のある中堅・中小・ベンチャー企業に特化した求人情報を掲載している学生向け就職情報サイト。イメージ先行の就職活動を行いがちな学生に対し、規模や知名度では計り知れない企業の「カ」を5つの「カ」の項目で紹介し、仕事理解を深めます。

#### 【エン・ジャパン株式会社】 http://corp.en-japan.com/

エン・ジャパンは、前身である株式会社日本ブレーンセンターとして、1995年にインターネットを利用した総合転職情報サイトの運営を開始しました。転職情報サイト「[en]社会人の転職情報」を展開しながら、転職者には「転職は慎重に。」と訴え、安易な転職を勧めず、求人企業に対しても慎重な採用を求めるなど、「独自性」「社会正義性」という考え方のもと、サイト運営を行っています。転職情報サイトの他、派遣会社の集合サイト「[en]派遣のお仕事情報」など、正社員・派遣社員・新卒・アルバイトの各種求人情報サイトを展開し、求職者と求人企業のベストマッチングを実現しています。

# 【報道関係者各位のお問合せ先】

エン・ジャパン株式会社 広報担当:矢元・大原